

〈東日本大震災追悼・シンポジウム〉

震災後、日本人はどう生きるか — 宗教者の見地から —

平成24年 10月27日(土)・28日(日) 会場…東北大学片平キャンパス・さくらホール

主催…高野山真言宗青年教師会

追悼・シンポジウム共催…東北大学大学院文学研究科実践宗教教学寄附講座

お問い合わせ

〒九八〇-八五七六 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科宗教教学研究室 Tel・Fax:011-795-6011
〒〇九七-〇〇二二 北海道稚内市中央5-11-21 真言寺 岩田慈光 Tel・090-1319-0711

入場無料

※事前の申込は必要ありません。

スケジュール

10月27日(土)

13:00 開場

13:30～15:00 オープニング (1階 ラウンジ)

東日本大震災追悼の調べ

15:30～17:30 シンポジウム

「震災後、日本人はどう生きるか

— 宗教者の見地から」(2階 会議室)

パネリスト

松長有慶 (高野山真言宗管長)

山形孝夫 (宮城学院大学名誉教授)

谷山洋三 (東北大学大学院文学研究科准教授)

司会 鈴木岩弓 (東北大学大学院文学研究科教授)

17:30 閉場

10月28日(日)

11:30 開場

12:00 企画 (2階 会場)

①「世界遺産・高野山の文化と歴史」

②「現代に生きる僧侶」

14:00 追悼コンサート (1階 ラウンジ)

「宗教音楽の協演 —ゴスペル、声明、ご詠歌—」

16:00 フィナーレ

◆ 会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。